

スマートグラスを活用した字幕表示・同時翻訳サービスの実証を12月20日より 複数の文化施設で開始

2025年12月20日
monoAI technology 株式会社

monoAI technology 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：山下 真輝、東証グロース市場：証券コード 5240、以下「当社」）は、東京都が推進する「令和7年度スマートサービス展開支援事業^{*1}」に採択された、スマートグラスを活用した字幕表示・同時翻訳サービスのトライアル実証を2025年12月20日より開始します。本実証では、観光・イベント事業者が直面する「聴覚障がい者への合理的配慮」と「訪日観光客対応の人材不足」といった課題に対応するため、スマートグラスを活用したリアルタイム字幕および多言語翻訳の有効性と運用性を検証します。



■ 実証の概要

本実証では、来館者の多様な鑑賞スタイルに対応するため、話した内容をリアルタイムで文字表示し、英語・中国語・韓国語への自動翻訳にも対応した字幕表示サービスの運用を行います。聴覚に障がいのある方や外国人観光客の鑑賞体験向上を目指す取り組みです。

また今年度は、より実施設での利用に適した UI/UX の改善に加え、ギャラリートークなど

複数人向けの解説で利用できるブロードキャスト方式の字幕配信機能を新たに開発し、実環境での効果を検証します。

■ 実証実施施設

以下の文化施設にて順次実施いたします。

古代オリエント博物館（東京都豊島区） 12月20日（土）14:00～

三菱一号館美術館（東京都千代田区） 日時調整中

■ 背景と目的

monoAI technology は、誰もが平等に情報へアクセスできるユニバーサル社会の実現を目指し、昨年度よりスマートグラス型の字幕・翻訳サービスを開発してきました。今回の実証では、実際の美術館・博物館での利用シーンを通じ、サービス提供に向けた改善点や運営上の課題を抽出します。

本実証結果を踏まえ、文化施設や観光領域における新たな鑑賞体験の創出と、社会実装の加速を目指してまいります。

*1：令和7年度スマートサービス展開支援事業

東京都が「スマート東京」の実現に向け、先端技術を活用して都民の生活の質を向上させるサービス展開を支援するものです。

<https://www.5gconsortium.metro.tokyo.lg.jp/deployment/>

<本件に関するお問い合わせ>

monoAI technology 株式会社

広報担当：瀬野 恕

直通 Tel：080-9346-7565

アドレス：y.seno@monoai.co.jp